



デュアルノード構成システム内のノードの交換作業のみに使用してください。2つ目のノードを追加する場合は、『ztC Edge 200i/250i システム: ノードを追加する』を参照してください。

## ztC Edge 200i/250i システム: ノードを交換する

### 交換コンポーネント



ztC Edge ノード



電源アダプタ  
(既存の電源ケーブルと併用)

**1** 交換するノードを見つけます。障害のあるノードは電源が(自動で)オフにされているか、電源がオンでSYS LED が消灯しているか黄色で点灯(非正常)しています。ノードの電源が既にオフになっている場合はステップ3に進みます。



SYS



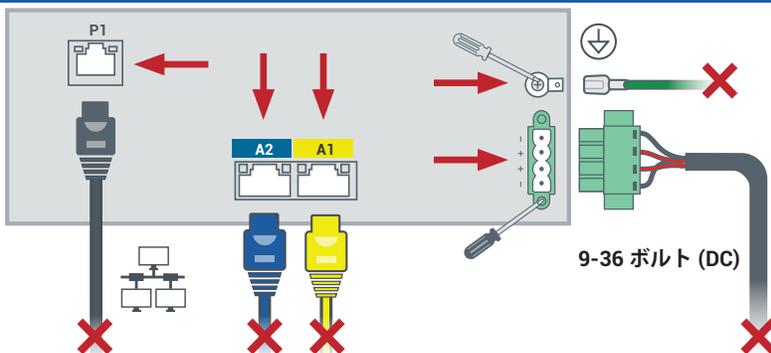
SYS



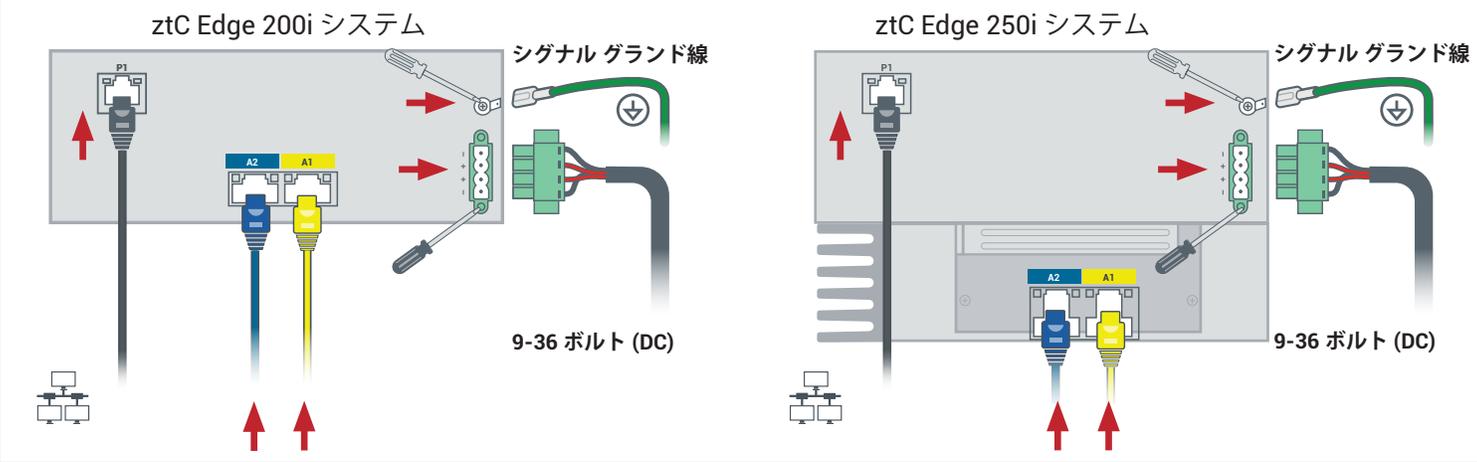
**2** 障害のあるノードの電源がオンになっている場合、ztC Edge コンソールを開いて、シャットダウンを妨げている問題を解決します。たとえば、正常なノード上でエラーとなったネットワーク接続が障害が発生したノードへの依存の原因である可能性があります。問題を解決して障害のあるノードをシャットダウンします。



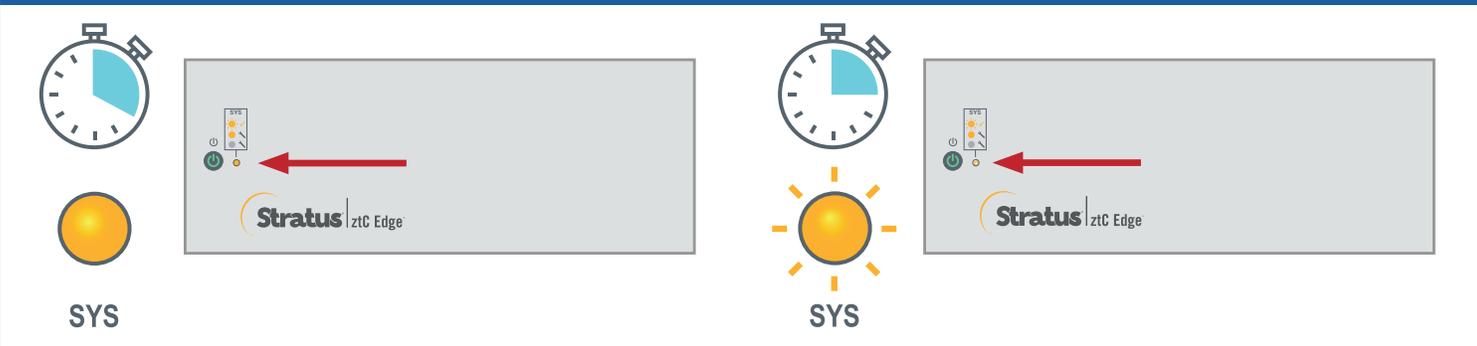
**3** 1/8 インチ マイナス ドライバを使って電源コネクタの拘束ねじを緩め、障害のあるノードから電源コードを抜きます。No. 2 プラス ドライバを使用してシグナル グランド コネクタと線を取り外し、ネットワーク ケーブルを取り外した後、システムからノードを物理的に取り外します。レールや壁に取り付けられているノードの場合、既存のマウント キットを障害のあるノードから取り除き、交換したノードに設置し直します。必要に応じて電源アダプタを交換します。



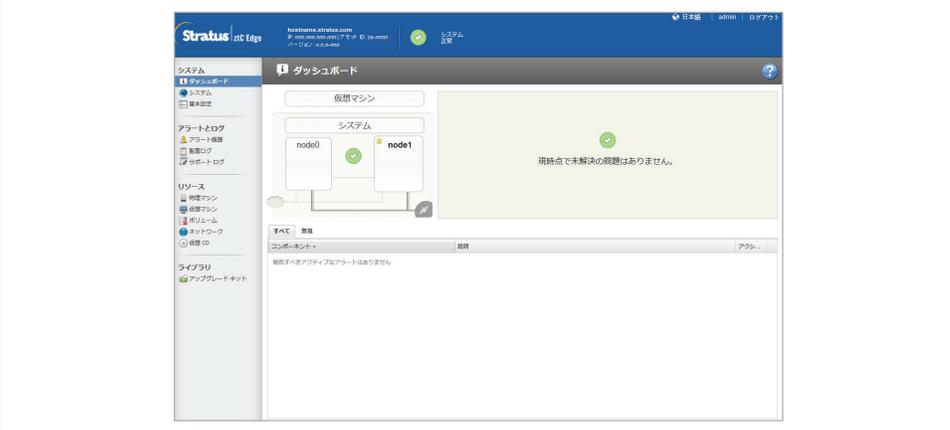
**4** 交換したノードをシステムに追加します。ネットワーク ケーブルを再度接続し、シグナル グランド コネクタと線を取り付けます。電源コードを再度接続するとノードの電源が自動的に入ります。電源コネクタの拘束ねじを締めます。これでノードの交換が完了します。システムが同期を開始します。ユーザによる入力はありません。



**5** 20 分後に SYS LED がオフから黄色の点灯に切り替わり、交換ノード上のソフトウェアが起動したことを示します。さらに 15 分後に SYS LED が点滅し始め、システムが正常であることを示します。



**6** ztC Edge コンソールにログオンしてシステムの正常性を確認します。仮想マシンの同期には数時間かかる場合があります。その後、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークがダッシュボードに表示されます。



ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、<http://ztcedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。

ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、Stratus カスタマ サービス サイト (<https://www.stratus.com/jp/services-support/customer-support/>) にアクセスしてください。